

	新人	一人前	中堅	エキスパート	
定義	指導・手順・基準に頼って実践することができる	チームメンバーとして自立できる	チームリーダーとして自立できる	役割モデルとなり、専門性が発揮できる	
到達目標	<ol style="list-style-type: none"> 1.基本的な看護が安全確実に行える知識・技術・態度が身につく 2.チームメンバーの役割を理解し、指導のもとで行動できる 3.看護に必要な知識を主体的に学ぶことができる 4.組織の一員としての自覚を持つことができる 	<ol style="list-style-type: none"> 1.看護過程に沿った個別的なケアが実践できる 2.チームメンバーとして業務が遂行できる 3.プリセプターとして役割を果たすことができる 4.現任教育の内容を実践に活用できる 5.疑問や問題点を発見し、根拠を求めることができる 6.組織人としての自覚を持った行動ができる 	<ol style="list-style-type: none"> 1.患者の変化の予測・患者のニーズを踏まえた看護実践ができる 2.チームリーダーとして業務が遂行できる 3.プリセプターの支援ができる 4.自主的に自己啓発のための行動をとることができる 5.研修や研究を通して専門的知識と技術の向上を図ることができる 6.組織人としての行動を指導できる 	<ol style="list-style-type: none"> 1.役割モデルとなり、専門性を発揮できる 2.創造性のある看護実践を展開できる 3.他のメンバーの人的資源になれる 4.他のメンバーの自己啓発を支援できる 5.専門領域における研究を行い、看護の発展に寄与できる 6.組織変革の推進者になれる 	
看護実践能力	情報収集・アセスメント	<ol style="list-style-type: none"> 1.データベースの意味・目的を理解したうえで情報収集ができる 2.指導のもとでアセスメントし、問題リストを作成できる 	<ol style="list-style-type: none"> 1.患者の個性性を考慮した意図的な情報収集ができる 2.看護理論をアセスメントに活用できる 	<ol style="list-style-type: none"> 1.患者の変化を予測した意図的な情報収集ができる 2.他職種から情報収集ができる 	<ol style="list-style-type: none"> 1.問題を予測し、領域に応じた情報を選択的に収集できる
	計画	<ol style="list-style-type: none"> 1.指導のもとに、看護計画を立案できる 2.長期目標・短期目標を決定できる 3.定められた期間内に看護計画を立案できる 	<ol style="list-style-type: none"> 1.active problemに対して解決可能な看護計画が立案できる 2.使用可能な資源(社会的・人的・物的資源)を活用することができる 	<ol style="list-style-type: none"> 1.優先順位と個性性を踏まえた看護計画が立案できる 2.inactive problemに対しても対策を立てることができる 	<ol style="list-style-type: none"> 1.計画立案時に他のメンバーの人的資源になれる
	実践	<ol style="list-style-type: none"> 1.看護手順・基準、看護計画に基づいて実践できる 2.基本的技術を用いて日常生活援助ができる 3.患者や家族の言動や表情を観察し報告できる 4.データや身体上の変化を観察し報告できる 5.マニュアルや指導に基づいて記録ができる 6.緊急時に指示を受けながら行動できる 	<ol style="list-style-type: none"> 1.看護計画に基づいて実践できる 2.未経験や不慣れな技術を実践する際に資料や人的資源を活用できる 3.患者や家族の反応をみながら実践できる 4.データや身体上の変化を観察し判断できる 5.実践した看護を正確に記録できる 6.支援を受けながら、緊急時の対応ができる 	<ol style="list-style-type: none"> 1.熟練した看護技術を用いて、状況に応じた実践ができる 2.他のメンバーの看護実践の指導ができる 3.自分の限界を認識し、資源を活用して実践に活用できる 4.看護記録の監査ができる 5.緊急時の対応ができる 	<ol style="list-style-type: none"> 1.看護実践時に他のメンバーの人的資源になれる 2.看護実践時に創造性を発揮できる 3.看護実践時に多様な方法を組み入れられる 4.緊急時にリーダーシップを発揮できる
	評価	<ol style="list-style-type: none"> 1.実践した看護について正確に報告することができる 2.実践した看護を振り返り、疑問点や曖昧な点を質問することができる 	<ol style="list-style-type: none"> 1.実践した看護について簡潔に報告できる 2.実践した看護の妥当性を評価できる 	<ol style="list-style-type: none"> 1.自分の実践した看護が患者のニーズを満たしていたか、同僚と評価できる 2.メンバーの実践した看護を評価できる 	<ol style="list-style-type: none"> 1.実践した看護を理論的に評価し、自他ともにフィードバックできる
マネジメント能力	<ol style="list-style-type: none"> 1.病院・看護部の理念と基本方針を理解している 2.所属部署の目標を説明できる 3.所属部署の特殊性と業務内容を説明できる 4.チームメンバーの役割を知り、指導に基づいて行動できる 5.医療安全対策・感染防止対策について、システムとルールを知っている 6.看護部の諸規定を知っている 7.1日の行動計画を立て、時間内に業務を終了できる 8.他部門の役割が分かる 9.災害発生時に指示に従って行動できる 	<ol style="list-style-type: none"> 1.指導を受けながら理念と基本方針、目標に沿って行動できる 2.所属部署の療養環境や物品に配慮し、問題意識を持つことができる 3.所属部署の問題について他のメンバーとともに情報・意見の交換ができる 4.チームメンバーとして行動できる 5.医療安全対策・感染防止対策のための行動がとれる 6.看護部の諸規定を守って行動できる 7.業務を効率よく一定の時間内に終了することができる 8.他部門と連携をとることができる 9.災害発生時に支援を受けながら行動できる 	<ol style="list-style-type: none"> 1.組織の目標達成のための行動が主体的にできる 2.所属部署の問題解決に参加できる 3.看護チームの運営が主体的にできる 4.医療安全、感染防止のための指導ができる 5.看護部諸規定に従った行動をとるための指導ができる 6.所属部署の業務改善策を提示できる 7.災害発生時の対応ができる 	<ol style="list-style-type: none"> 1.組織の目標達成のための行動を推進することができる 2.管理者とともに所属部署の問題解決策を考えることができる 3.所属部署の運営に参加できる 4.管理者とスタッフとのパイプ役として機能する 5.災害発生時にリーダーシップを発揮できる 	
対人関係能力	<ol style="list-style-type: none"> 1.自分の感情、思考、行動の傾向を知り、尊重できる 2.相手の感情、思考、行動を知り、尊重できる 3.自分の気持ちや要求を率直に他者に伝えることができる 4.仕事上の困っていることや悩みを相談できる 	<ol style="list-style-type: none"> 1.看護学生・新人の相談役ができる 2.自分と他者の傾向を理解しようと努力できる 	<ol style="list-style-type: none"> 1.チームメンバーの相談役ができる 2.自分と他者の違いを理解した上での行動がとれる 	<ol style="list-style-type: none"> 1.意図的に良い人間関係を築くことができる 2.職場風土の改善のための行動を推進できる 	
教育・研究能力	<ol style="list-style-type: none"> 1.現任教育プログラムに参加できる 2.日常の看護の中で、疑問や問題意識を持つことができる 	<ol style="list-style-type: none"> 1.看護学生・新人に対し、根拠に基づいた指導ができる 2.看護研究チームに参加できる 3.看護上の疑問や問題に対し、根拠を明確にすることができる 	<ol style="list-style-type: none"> 1.チームメンバーに対し、根拠に基づいた指導ができる 2.看護研究チームのリーダーとして行動できる 3.所属部署の教育計画に参加し、指導者としての役割がとれる 4.看護上の疑問や問題に対する解決策が提示できる 	<ol style="list-style-type: none"> 1.キャリアアップのための行動が主体的にできる 2.他のメンバーの自己啓発を支援することができる 3.院内研修の講師ができる 	